

38 ふうろうざか 扶老坂

【お薦めポイント】

緑の彩りも美しい坂道で、九州自然歩道になっています。大正9年、財部海軍大將が九十九島の絶景を見せようと、年老いた母を背負って登ったというエピソードをもとに、詩人田辺碧堂が「扶老坂」と名付けたのが名前の由来であるとされています。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市鵜渡越町

『西鵜渡越』バス停

約0.7キロメートル

徒歩で約15分

